

コンパス

Challenge Chance Change

加古川市立

志方東小学校



令和 7 年度

道徳便り 第 2 号

R7.10.15 発行

4・5・6年生「インターネットトラブル防止教室」から 9/30

加古川市教育委員会少年愛護センターから指導主事に来てもらい、4・5・6年生に「インターネットトラブル防止教室」の出前授業を実施しました。今回の授業では、子どもたちが「自分で考えること」を大切に取り組みました。SNS でのやりとりで「悪口の連鎖」がおきた例をもとに、「どうすればよいのか？」を具体的に考えていきました。一定のルールは知っているはずなのに、悪いノリに流されてしまう、そうならないようにするために…。起こりうる具体例から自分ごととしてしっかりと考えることができました。

授業の中で、SNS 上での写真・動画投稿に関して、デジタルトゥーの点からの話が大変衝撃的でした。3 人がひとり 3 人ずつに拡散していく。それが 10 回続くと…何と 8 万 8 5 7 3 人、もうどうしようもありません。SNS への安易な投稿への危険性を改めて捉えることができました。



児童のふりかえり

- ・トラブルの例を見せていただくととてもわかりやすかったです。トラブルを起こさないための対処法を考えることができたので、とても勉強になりました。
- ・悪口を書いたりしてテンションが上がってしまうと、その「ノリ」でどんどん行ってしまうことがある。「ノリ」で動画や写真を SNS にはあげないようにします。
- ・SNS はルールがしっかりとわかってからしか使わないようにします。何を投稿するときにもきちんと考えてからにします。年齢制限を守り、Instagram とティックトックは 14 歳まではしないこと、そして大人にしていいかどうかを聞くようにしていきます。
- ・やりとりを見て、LINE の使い方のキケンを知ることができました。この先、スマホを買ったときにキケンがいっぱいなことがわかりました。ルールを守っていきます。
- ・SNS にあげていいものとあげてはいけないもののちがいがわかりました。またいざという時は警察に相談したらいいということもわかりました。
- ・SNS の使い方について、もう一度全員で見直すことができてよかったと思いました。特に LINE など友だちとトークができるアプリでは、送信する前に見直すようにしたいです。
- ・3 人のグループ LINE が 10 回続いただけで、8 万人の人に見られてしまうことを初めて知りました。動画や写真は軽い気持ちで送ってはいけないとあらためてわかりました。
- ・あらためて SNS のルールやきまりを知ることができてよかったです。グループ LINE で送っただけだったのに、その人がまた他のグループ LINE に送るということを 10 回続けていると約 8 万人もの人に広がることわかりました。そして、コメントや写真・動画で、少しでも他の人が「いやだ」と思いそうなことは、書き込んだりあげたりしないようにします。

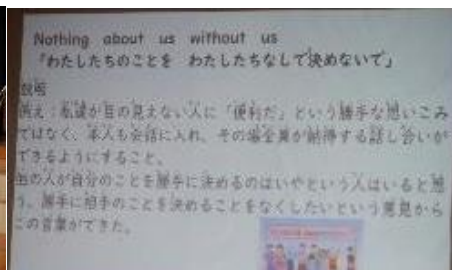
保護者様へ：是非、この「児童のふりかえり」等も参考にされながらお子様とともにご家庭でもお話いただければと願っています。今回子どもたちそれぞれに実感できたものがたくさんあったように思います。

児童集会 ～心の絆プロジェクトから～

9月のいじめ防止啓発月間において、児童会役員（計画委員会）が8月の「心の絆プロジェクト」で市内小・中学生たちと学んできたことをもとに全校生へ啓発を行いました。

「だれもが行きたい学校をつくるために大切なこと」というテーマで、交流する機会や話し合う機会を増やすこと、建設的対話（否定せずはどうしてそう思ったの？とたずねる）に心がけること、自分抜きで自分のことを勝手に決められないようにすること、などを具体的に伝えました。これらを受けて、2学期児童会としてどんなアクションを起こしていくのが楽しみです。

提案を受けて、今、計画委員が全校生に「やってみたいこと」アンケートをフォームで募集しています。さあ、何が始まっていくのでしょうか。



道徳の授業のとりくみから 3・4年

2学期も毎週火曜日の1校時は全クラス「道徳」の授業です。朝から子どもたちは教材を通してしっかり向き合っています。3・4年生はいつもの「合同道徳」、2人の3年教室に12名の4年生がやってきて一緒に授業をうけています。この日の教材は「日ごろの感謝を伝えよう」、まちのためにボランティアをしてくださっているおばあさんの思いにふれながら、感謝の手紙を書く学習に取り組みました。志方東小校区にはたくさんの応援団に方々がおられます。日頃の自分たちと重なるところがたくさんあったようです。

感謝の手紙から

- ・いつもざっ草をぬいてくれてありがとう。あついののに長い時間してくれてありがとう。しょう来おばあさんみたいな大人になりたいです。
- ・いつもきれいにしてくれてありがとう。うれしいきもちになります。ぼくも花だんをきれいにしたいです。
- ・おばあさん、いつも見守ってくれてありがとう。気をつけて登校します。いつかおんがえしがしたいです。
- ・これからも色々なことを教えてください。元気に過ごしてください。



代表作品(いじめ防止啓発標語・人権標語とポスター)から

いじめ
啓発

「げんきにあいさつ ぽかぽかきぶん」

1年 鎌田 莉央

「君からつながやさしさバトン みんなに届けばあふれる笑顔」

6年 塚本 真衣

「いまからでも遅くない なりたい自分みんなで探そう」

6年 梶 碧捺

人権

「いいところ たくさん見つけて

みんななかよし」

2年 小山 侑志

6年 小林 大暉→



2年 小笹讓太郎↓

